



まもる・いかす・つなぐ

琉球大学 総合特別講義Ⅳ



「持続可能な食・農・観光の連携による共創の場づくり」

多量のエネルギーと水を浪費する化学肥料や外国産穀物飼料の使用，食品廃棄は環境負荷が極めて高い。特に沖縄では狭い土地に自然・農地・生活圏・リゾート地が近接し，資源の浪費による経済的損失と廃棄物による環境汚染が深刻な問題となっています。環境に配慮した高効率な資源循環は，県民の生活と自然環境を守り，観光立県沖縄の持続可能な発展に不可欠です。

本科目では，地域住民・自治体・企業・大学などの多様なステークホルダーが食品・畜産・農業・観光の高度連携によって資源循環を実現することで，持続可能な環境・観光立県を共創することをビジョンとする「フード・トランスフォーメーションが結ぶ環境・観光アイランド実現プロジェクト」を事例に，同プロジェクトの農業・環境・観光分野等の研究者による講義を踏まえ，PBL（Project Based Learning）型授業として持続可能な共創の場づくりについての提言に取り組みます。

受講対象者：一般市民および学生

開催日時：2023年 4/15、5/13、
6/3、6/24、7/15（計5日間）
（土曜日 12:50-17:50）

授業方法：Zoomによるオンライン
授業（フィールドワークのみ対面）



University of the Ryukyus

「持続可能な食・農・観光の連携による共創の場づくり」 講義スケジュール

第1日【4月15日（土）12:50-17:50】

- | | |
|------------------------|-----------------|
| 1. オリエンテーション・FoodX概要説明 | 畑中寛(地連)・平良東紀(農) |
| 2. 沖縄の畜産とエコフィードの取り組み | 伊村嘉美 (農) |
| 3. 沖縄の農業と堆肥について | 仲村一郎 (農) |
| 4. バイオマスの利活用と課題 | 山岡 賢 (農) |



第2日【5月13日（土）12:50-17:50】

- | | |
|-----------------|-----------|
| 1. どうする？食品ロスの削減 | 杉村泰彦 (農) |
| 2. 沖縄の水と農業と自然環境 | 安元 純 (農) |
| 3. 観光とマーケティング | 王 怡人 (国創) |
| 4. 持続可能な観光 | 宮國薫子 (国創) |



第3日【6月3日（土）12:50-17:50】

- | | |
|-----------------------------------|----------------------|
| 現地フィールドワーク：
エコフィードによる養豚の取り組み 他 | 宮城建太 (合資
会社 オキスイ) |
|-----------------------------------|----------------------|



第4日【6月24日（土）12:50-17:50】

ワークショップ



第5日【7月15日（土）12:50-17:50】

報告会



【申込に関するお問い合わせ】

国立大学法人琉球大学 総合企画戦略部 地域連携推進課

TEL：098-895-8019（平日9:00～17:00）

FAX：098-895-8185

Email：koukai@acs.u-ryukyu.ac.jp

